

平成28年度

「環境への取り組みについて」

総務部長 水代 富雄

部の環境方針

- ・保健センターでの公共施設の民間による省エネルギー化事業(ESCO事業)、市役所本庁舎ほか計7施設を一括したESCO事業及び生涯学習センター、地域福祉センターでのESCO事業の光熱水費等の削減量をモニタリングします。
- ・森の図書館でのESCO事業のサービスを平成28年4月1日から開始し、光熱水費等の削減を行います。
- ・コミュニティプラザでのESCO事業について、事業者公募を行います。
- ・特定規模電気事業者(PPS)から電力を調達する47施設の30分ごとの電気使用量を分析し、特に夏季に効果的な節電対策を実施します。
- ・低圧受電施設について、環境に配慮された事業者が評価される採点方法を検討し、小売電気事業者からの一括購入を実施します。
- ・離席時のパソコンディスプレイの節電を徹底します。
- ・会議資料の印刷は内容を集約し、紙の節約に努めます。
- ・事務用品等の特定調達品については、グリーン購入を推進します。
- ・職員は、執務時間以外においても「ごみの分別や減量」「エネルギー使用量の削減」「買い物時のエコバックの持参」に取り組み、環境への意識向上に努めます。

各課の環境目標・活動計画

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員（臨時・嘱託職員を含む）が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標・活動計画
総務課、人材育成課、 財産活用課	・グリーン購入の推進
総務課、人材育成課、 財産活用課	・用紙使用量の削減
総務課、人材育成課、 財産活用課	・電気使用量の削減
総務課、人材育成課、 財産活用課	・不要になった紙の再利用
財産活用課	・公用車使用量の削減

環境への取組の評価（平成28年度末に記入）

・総務課ではグリーン購入に関しては、印刷機のトナーについて指定品に限られるため、適合品の購入ができませんでしたが、それ以外については、ほぼ適合品の購入を推進しました。用紙の使用量は、不要紙の再利用に取り組み、適切に実施されました。また、電気使用量の削減に向けて、昼休みの消灯や、パソコン画面を離席時に閉じるように徹底しました。

・人材育成課では、離席時のパソコンディスプレイの節電や庁舎内のごみの分別を徹底しました。また、会議資料の印刷を集約し用紙使用量の削減に努めました。事務用品については、グリーン購入に努めました。

・民間による省エネルギー化事業（E S C O事業）を実施した施設の光熱水費等の削減は、削減保証額を上回っています。

・森の図書館でのE S C O事業のサービスを平成28年4月1日から開始し、光熱水費等の削減は、削減保証額を上回っています。

・コミュニティプラザでのE S C O事業について、事業者公募を行い、優先交渉権者が決定しました。

・特定規模電気事業者（P P S）から電力を調達する47施設には、特に夏季に効果的な節電対策を実施するよう啓発しましたが、実績値は1.9%増でした。

・低圧受電施設について、小売電気事業者の参加意向調査を実施しましたが、購入には至りませんでした。

・公用車の入れ替えに合わせ、アイドリングストップの軽自動車2台を導入しました。